

JIS K 5663 1種
超低VOCエマルジョン樹脂塗料

F☆☆☆☆

アクアリード#1

隠ぺい性向上

一層目の隠ぺい性を向上

超低VOC

VOC放出量を
ほとんどゼロに
近づけました

優れた 隠ぺい性

高級顔料使用により
抜群のトマリ

JIS K 5663 1種 合格品

内外部への使用が
可能です

低臭気

塗装中・塗装後の
臭いを抑えました

高作業性

仕上がり・隠ぺい性に優れ、
刷毛目の目立たない、
肌ざわりのよい美しい
塗面に仕上がります

高性能

付着性に優れ、
耐水性・耐洗浄性に
優れています

隠ぺい性比較試験

アクアリード#1

当社従来品

容量

20kg、4kg

色・つや

白、各色 つや消し

用途

モルタル、コンクリート、プラスターボード、
各種ボードなどの内・外壁面

大日本塗料株式会社

塗料性状

項 目		内 容		
容姿		一液性		
荷姿		20kg、4kg		
色相		白、各色		
光沢		つや消し		
密度 (23℃)	塗 料	1.60±0.05 (白・淡彩色)		
	揮発分	1.00		
加熱残分		60% (白・淡彩色)		
乾燥 時間	温 度	5℃	20℃	30℃
	指 触	45分	15分	15分
	半硬化	2時間	1時間	45分
標準膜厚		—		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界 (下限～上限)		SDS参照		

標準塗装仕様

①新設

工 程		商品名	塗り回数 (回)	色 相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)	
1	素地ごしらえ		1. 素地を十分に乾燥させる。 2. 素地を傷つけないように、汚れ・付着物を除去する。※1			3. 釘頭・たつき跡・傷などを埋め、不陸をバテかいによって調整する。 4. バテ乾燥後、研磨紙（P120～220）を用いて表面を平らにする。				
2	下塗り	モルタル コンクリート プラスチックボード 各種ボード	水性マイティーシーラーマルチ	1	クリアー	—	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上 7日以内
		ケイ酸カルシウム板	マイティー万能水性シーラー	1～2※2	クリアー	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水 0～10	0.10～0.12	4時間以上 7日以内
3	上塗り		アクアリード # 1	2	各色	—	刷毛・ローラー	水道水 5～15	0.10～0.13	3時間以上

※1 新設モルタルの場合、セメントのノロなどを注意して取り除いて下さい。
※2 扱い込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やして下さい。

* 下塗りに「マイティーシーラーE白」もご使用いただけます。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

②塗り替え

工 程		商品名	塗り回数 (回)	色 相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1	下地調整	1. スクレーパー、研磨紙などにより、劣化し脆弱な部分を除去する。 3. 釘頭・たつき跡・傷などを埋め、不陸をバテかいによって調整する。 2. 素地を傷つけないように、汚れ・付着物を除去する。 4. バテ乾燥後、研磨紙 (P120～220) を用いて表面を平らにする。							
2	下塗り	水性マイティーシーラーマルチ	1	クリアー	－	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上 7日以内
		――又は―― マイティー万能水性シーラー	1	白	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水 0～10	0.10～0.12	4時間以上 7日以内
3	上塗り	アクアリード # 1	2	各色	－	刷毛・ローラー	水道水 5～15	0.10～0.13	3時間以上

* 下塗りに「マイティーシーラーE白」もご使用いただけます。シミやヤニが目立つ場所は「水性マイティーシ止めシーラー」をご使用下さい。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

施工上の注意

【素地ごしらえ・下地調整に関わる注意】

- 新設のモルタルやコンクリート面の養生は十分に行って下さい。含水率10%以下、pH10以下で塗装して下さい。(コンクリートで20日以上、モルタルで15日以上経過が目安です。)
- 油污れが著しい場合は、はがれ・割れの原因になることがありますので、中性洗剤などで十分に油分を除去してから塗装して下さい。
- たばこのヤニやシミの多い箇所は予めウエスなどで拭きし、被塗面を十分に乾燥させてから「水性マイティーシ止めシーラー」を塗装して下さい。
- 水性バテは、一般に耐水性がよくないため、外部や水たまり部には使用しないで下さい。その部分から、はく離する傾向があります。
- エマルション塗料以外の旧塗膜へ塗装する場合は、事前に付着性を確認して下さい。
- 旧塗膜に藻・かびがある場合は、予め5%の次亜塩素酸ソーダ水で殺菌処理後、水洗いを行い十分被塗面を乾燥させて下さい。付着不良の原因となる場合があります。
- 旧塗膜がやや有り仕上げの場合、条件によっては割れが発生するおそれがありますので、予め試し塗りなどで確かめて下さい。

【塗装に関わる注意】

- 水系塗料においてウエスなどで強く擦ると、色が付着する場合がありますので、強く擦られるおそれ予測される場所・部位への塗装は、できるだけ避けて下さい。
- 常時結露または水がかかることが予想される場所・部位への塗装は避けて下さい。
- 飛散防止のため養生は十分に行って下さい。
- 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- 調色はマイティーカラーゼロVOCを3%以内でご利用下さい。
- 水道水で希釈して下さい。また、希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合、ダレや隠れ不良、仕上がり不良などの原因になります。

使用上の注意

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。 ※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 取扱い後は、手洗いやうがいなどを十分に行って下さい。
- よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

①

関連法規

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物表示	SDS参照
劇物表示	—

* 左記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

* 標準使用量は実測値に基づき算出しています。また、被塗物の形状などにより標準使用量は変動します。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所	☎ 03-5710-4501	☎ 144-0052	東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所	☎ 011-822-1661	☎ 003-0012	札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所	☎ 022-288-8866	☎ 984-0011	宮城県仙台市若林区六丁目の西町8-1(真喜センタービル)
北関東営業所	☎ 0480-26-5111	☎ 346-0003	埼玉県久喜市久喜中央1丁目5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所	☎ 025-244-7890	☎ 950-0912	新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)
千葉営業所	☎ 043-225-1721	☎ 260-0015	千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハynesビル)
神奈川営業所	☎ 042-786-1831	☎ 252-0233	相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラスト・テック相模原ビル)
静岡営業所	☎ 054-254-5341	☎ 420-0857	静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所	☎ 06-6266-3116	☎ 542-0081	大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所	☎ 052-332-1701	☎ 460-0022	名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所	☎ 076-444-5260	☎ 930-0005	富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所	☎ 075-595-7761	☎ 607-8085	京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)
姫路出張所	☎ 079-226-5727	☎ 670-0965	兵庫県姫路市東延未一丁目1番地 (姫路NKビル)
岡山営業所	☎ 086-214-1852	☎ 700-0034	岡山県岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所	☎ 082-286-2811	☎ 732-0802	広島市南区大州3-4-1
高松営業所	☎ 087-869-2585	☎ 761-8075	高松市多肥下町1511-1 (サンフラー通り東ビル)
福岡営業所	☎ 092-938-8222	☎ 811-2317	福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

* 本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。
※ 本製品の内容は予告なく変更することがあります。 ※ 本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。